

OSINT

LIVE CONNECTIONS VIEWER

詳細な確認を有効にする無料のキー — どこで入手するか、どう追加するか、どう使うか。

キーの取得方法

ユーザーマニュアル・2026年10月

777 SOFTWARE 無料 — 永久に無料

1 — なぜキーが必要なのですか？

OSINTは開いた瞬間に動作します。ボードにはあなたのライブ接続が埋まり、既知の悪質なもののリストがそれらと照合され、各行には平易な言葉の判定が付きます。そのどれにもキーはいらず、アカウントを作る必要もありません — 私たちに対しても、誰に対してもです。

キーが加えるのは深さです。4つの外部サービスが、それぞれ異なる種類のインターネットアドレスについての記憶を保持しています — 誰が悪用で報告されているか、数十のスキャナーがどう考えているか、アドレスがインターネットの背景ノイズの一部かどうか、ホストがマルウェアリンクを提供したことがあるか、です。各サービスはあなたに無料の個人キーを提供します — 短い秘密のテキスト行です — そしてそのキーをOSINTに貼り付けると、アプリはあなたの名義で、あなたの枠を使って、そのサービスにボード上のアドレスについて尋ねることができます。

このガイドのキーはすべて無料で、サービス自体から直接提供されます。ページがカードを求めてきたら、あなたは間違ったプランにいます — 閉じて、手順に名前が挙がる無料のものを使ってください。

サービス	答えること	キーは必要ですか？
VirusTotal	何台のセキュリティスキャナーがこのアドレスにフラグを立てているか	はい — 無料キーがそのボタンを有効にします
AbuseIPDB	このアドレスは悪用で報告されていますか、そしてどれくらい強くですか	はい — 無料キーが有効にします（その後は自動的に動作します）
abuse.ch — URLhaus	このホストはマルウェアリンクを提供したことがありますか	はい — 無料のAuth-Keyがそのボタンを有効にします
GreyNoise	インターネットの背景ノイズか、それともあなたを狙ったものか	いいえ — キーなしで動作します。キーは枠を引き上げるだけです

あなたのキーはあなたのものです。OSINTはそれらをあなた自身のコンピュータ上の1つの設定ファイルに保存し、あなた自身のアカウントにロックします。アップロードされることも、777 Softwareに送信されることも、ダウンロードに含まれることも決してありません。確認が実行される時、アプリは確認されているアドレスとあなたのキーを、そのキー自身のサービスに送信します。それ以外のどこにも送信しません。それが取り決めのすべてであり、§6ではキーが正確にどこへ行くかを示します。

2 — VIRUSTOTAL

答えること：数十のセキュリティスキャナーがアドレスについて投票します。OSINTはその数を平易な言葉で表示します —

何台が悪質と言い、何台が疑わしいと言い、何台が無害と言っているかです。

アクセス先：virustotal.com

1. VirusTotalのホームページで、Join us («参加する») を選び、無料アカウントを開始します。
2. フォームに入力します。名、姓、メールアドレス、ユーザー名、パスワードです。（Googleサインインも提供されています — 書面フォームも同じように動作します。）
3. 「I'm not a robot» («私はロボットではありません») チェックを通過し、フォームを送信します。ページは「Signed up successfully» («サインアップが完了しました») と答えます。
4. 送信されたメールを開き、アクティベーションリンクをクリックします。このクリックがなければ、アカウントは眠ったままです。
5. サインインします。プロフィールメニューを開き、API key («APIキー») ページを選びます — あなたの個人キーがそこに表示されます。
6. キー全体をコピーします。§6でOSINTのどこに入れるかを示します。

無料ティア：標準の無料アカウントです。APIキーページにそう書かれており、無料の公開枠は1日500回の照会です — 手作業で接続を確認する人が使う量をはるかに超えています。

正直な注意が1つ、VirusTotal自身の精神に沿ってお伝えします。彼らのAPIを通じて確認されたアドレスは、VirusTotalのデータセットに追加され、彼らのコミュニティが見られるようになります。OSINTもSettingsの中、VirusTotalフィールドの隣で同じことを述べています。その交換があなたに合わない場合は、フィールドを空のままにしてください — OSINTの残りはそれなしで動作します。

3 — ABUSEIPDB

答えること：このアドレスは悪用 — スпам、攻撃、スキャン — で報告されていますか、そして群衆はどれくらい確信していますか？ OSINTはそれを100点満点の悪信用信頼度スコアとして、報告件数とともに表示します。4つのキーの中で、これはアプリ自体が「このアドレスは不正な動作をしたと報告されていますか？」という最良のスコアと呼ぶものです。

アクセス先：abuseipdb.com

1. Register («登録») を選び、Individual FREE («個人 無料») プランを選びます。無料は無料という意味です — カードは決して必要ありません。

2. 名、姓、メールアドレス、国を入力し、Individual («個人») として登録します。ユーザー名ボックスは空のままでかまいません。
3. パスワードを設定し、「I'm not a robot» («私はロボットではありません») チェックを通過します。サイトは「Your account has been created» («あなたのアカウントが作成されました») と答えます。
4. 何よりも先にメールを確認してください。送信された確認メールを開き、そのリンクをクリックします。そうするまで Keys ページはロックされたままです — これは誰もが見落とすステップです。
5. サイトに戻り、Account («アカウント») を開き、次に API Keys («APIキー») を開きます。キーを作成します (名前はあなた次第です — 「My App» («マイアプリ») で結構です)。
6. Show («表示») を押してキーを表示し、全体をコピーします。§ 6でOSINTのどこに入れるかを示します。

無料ティア：Individualプランは永久に無料です — 1,000回の確認と報告 — 登録ページにはサインアップする前に平易な言葉でそう書かれています。

後で押すボタンはありません。AbuseIPDBキーがOSINTに保存されると (§ 6)、アプリはボード上の外部アドレスに対してこの確認を自動的に実行します。その答えは、詳細ペインの WHAT THE CHECKS SAID («確認の結果») の下、AbuseIPDBの行に現れます — スコア、報告、そして最後に発言したときが示されます。

4 — GREYNOISE

答えること：このアドレスはインターネットの背景ノイズの一部ですか — 誰にでも押し寄せる果てしないスキャン — それとももっと珍しいものですか？ GreyNoiseは既知の良性サービスのセットも保持しているため、有名で礼儀正しいアドレスはまさにその通りに読み取られます。

アクセス先：greynoise.io

1. Sign Up («サインアップ») を選び、無料の Personal («個人») メールオプションを選びます。
2. メールアドレスを入力し、パスワードを設定します。
3. プロフィールを完成させます — 名と姓です (称号ボックスは空のままでかまいません)。これが保存されるまで、サイトは残りを開きません。
4. メールで送信された確認リンクをクリックします。あなたの無料アカウントが有効になります。

ここからが正直な部分です — キーを探しに行く前にこれを読んでください。個人メールアカウントにはAPIキーは含まれていません。GreyNoiseはアカウント自身のページでそう述べています。キーは勤務先メールアカウントに提供されます。それが彼らのルールであり、あなたが見落としした無料キーページがどこかに隠れているわけではありません。

そして良い知らせです。OSINTはキーを必要としません。Check with GreyNoise («GreyNoiseで確認») ボタンはキーなしで動作し、小さな無料の1日枠の中で動作します。その日の枠を使い切ると、ペインは平易な言葉でそのことを伝えます — 「Free allowance used up — press

the button again tomorrow» («無料枠を使い切りました — 明日もう一度ボタンを押してください») — そして他のすべての確認は動作し続けます。

勤務先メールをお持ちの場合（あなた自身の会社や組織のアドレス — Gmailではありません）：それでGreyNoiseアカウントを作ることができ、そのアカウントにはキーが付属し、アカウント設定に表示されます。他のものと同じようにOSINTに貼り付けてください（§6）。それが買えるのは少し多い枠だけです — アプリ自体が平易に述べています。キーは「raises the tiny free GreyNoise allowance a little» («小さな無料のGreyNoise枠を少し引き上げます»)（無料キーは週に約50回の照会までです）。誰も必要としません。欲しくなったときのためにあります。

5 — ABUSE.CH (URLHAUSキー)

答えること：abuse.chはURLhausを運営しています。マルウェアリンクを提供しているのが見つかったホストのリストです。OSINTは尋ねます。このホストはマルウェアリンクを提供したことがありますか？ここで「はい」という答えは大きな答えです — ペインには脅威の名前を挙げる警告行が表示されます。

アクセス先：auth.abuse.ch — abuse.chのサインインの家です。

1. メールアドレスを sign-in link by email («メールによるサインインリンク») ボックスに入力します。
2. 「Verify you are human» («あなたが人間であることを確認») チェックを通過します — 本物の人間は1秒で通過します。無料サービスにロボットを入れないためにあります。
3. 「Email me a sign-in link» («サインインリンクをメールで送る») を押します。
4. 届いたメールを開き、そのサインインリンクをクリックします。考えるべきパスワードはありません — リンクがドアの鍵です。
5. プロフィールページにあなたのAuth-Keyが表示されます。全体をコピーします。§6でOSINTのどこに入れるかを示します — abuse.ch Auth-Key とラベルされたフィールドです。

無料ティア：abuse.chアカウントは無料です。プロフィールにあるAuth-Keyが、OSINTが彼らから必要とする唯一の資格情報です。

6 — キーをOSINTに入れる

すべてのキーについて同じ道です。サービスごとに一度だけ、どの順序でも、各キーを入手したときに実行してください —

OSINTは4つすべてを必要とせず、それぞれは保存された瞬間に有効になります。

1. OSINTを開きます。
2. Settings («設定») ボタン（下部バー）を押します。OSINT — Settings («OSINT — 設定») ウィンドウが開きます。
3. あなたのサービスのフィールドを見つけます。ウィンドウには4つがこの順序で表示されます。AbuseIPDB key («AbuseIPDBキー»)、VirusTotal key («VirusTotalキー»)、abuse.ch Auth-Key («abuse.ch認証キー»)、GreyNoise key («GreyNoiseキー») です。各フィールドは入力したものをドットで隠し、各フィールドの下でアプリは注意を促します。「Key saved on this computer only» («キーはこのコンピュータにのみ保存されます») です。
4. キー全体をそのフィールドに貼り付けます — 先頭や末尾にスペースを入れません。

5. Save Settings («設定を保存») を押します。ウィンドウは「Saved — on this computer only» («保存されました — このコンピュータにのみ») と答えます。これで完了です — キーは再起動後も保存されたままで、再び貼り付ける必要はありません。

フィールド名と § 2– § 5 の対応： VirusTotal キー (§ 2) → VirusTotal key フィールド
AbuseIPDB キー (§ 3) → AbuseIPDB key フィールド
GreyNoise キー (§ 4、勤務先メールアドレスのみ) → GreyNoise key フィールド abuse.ch
Auth-Key (§ 5) → abuse.ch Auth-Key フィールド — これは URLhaus 確認を有効にするキーです

製品の真実、平易に

- **保存とは保存されるということです。** Save Settings («設定を保存») はウィンドウ内のすべてのフィールドを書き込みます — 永続的に、あなたに変更するまでです。
- **1つのファイル、あなたのコンピュータ、あなたのアカウント。** キーは OSINT のローカル設定ファイルの中だけにあります。あなた自身のユーザーアカウントだけが読めるようロックされています (ファイル権限 0600)。ファイルがどこかにアップロードされることも、ダウンロードの一部になることも決してありません。
- **キーは秘密です。** 家の鍵のように扱ってください。投稿したり、メッセージで送り回したり、突然求めてくるウェブページに貼り付けたりしないでください。それが送られるのは、発行したサービスと OSINT の Settings フィールドだけです。
- **キーを削除するには：** Settings («設定») を開き、フィールドをクリアして、Save Settings («設定を保存») を押します。その確認は再びオフになります (GreyNoise については、ボタンは単に無料のキーなし枠に戻ります)。
- **キーを変更するには：** 古いものの上に新しいものを貼り付けて Save («保存») します。完了です。

7 — 確認を実行する

1. ボード上で、接続を1つクリックします。ボードの下にある詳細ペインにその接続が表示されます — それが誰か、確認がそれについて何と言ったかです。
2. ペインの下には確認ボタンがあります。Copy IP («IPをコピー»)、Check with GreyNoise («GreyNoiseで確認»)、Check with VirusTotal («VirusTotalで確認»)、Check with URLhaus («URLhausで確認») です。欲しいものを押します。
3. ペインは確認が実行中であることを伝え、その答えは同じペインの WHAT THE CHECKS SAID («確認の結果») の下に表示されます。

ボタンは選択した接続に対してのみ、押したときにのみ動作します — そして外部 (公開) 接続に対して動作します。あなた自身の家庭内ネットワーク内の行を選ぶと、ペインは「Pick an outside connection first» («まず外部接続を選んでください») と伝えます。あなた自身のプライベートアドレスについては何も送信されることは決してありません。

各答えの意味を1行で

- **VirusTotal：**「N engines say malicious · N suspicious · N harmless» («N台のエンジンが悪質と言っています · N台が疑わしい · N台が無害») — スキャナーの投票を、公開して数えたものです。
- **AbuseIPDB：**「Abuse confidence N/100 · N reports» («悪用信頼度 N/100 · N件の報告») — 報告する群衆が、このアドレスが不正な動作をしているとどれくらい強く信じているかです。ボタン

はありません。キーが保存されていれば、この確認は自動的に実行され、その行は他のものと一緒に現れます。

- **GreyNoise**：そのアドレスが「seen scanning the internet」（「インターネットをスキャンしているのが目撃された」）かどうか、どう分類されているか、そして既知の良性サービスセットの中にあるかどうかです — 背景ノイズか、あなたの名前が付いたものか、ということです。
- **URLhaus**：言うべきことが何もない場合は静かです。ある場合は ⚠ 警告行 — 「This host has served malware links」（「このホストはマルウェアリンクを提供しました」） — が表示されます。

それらの行の上では、ペインは判定を示します —

確認が述べたすべてのことに対する、最も悪いほうの正直な読み取りです。KNOWN BAD（「既知の悪質」）、SUSPICIOUS（「疑わしい」）、KNOWN SAFE（「既知の安全」）、または NO BAD REPORTS（「悪評なし」 — アプリは、これは安全であるという約束ではないと注意して述べます） — その後に WHAT SHOULD I DO?（「私はどうすべきですか？」）セクションが平易な言葉で続きます。

まだキーがありませんか？ ボタンは静かに失敗するのではなく真実を伝えます。キーが保存されていない状態で Check with VirusTotal（「VirusTotalで確認」）を押すと、ペインは「VirusTotal is OFF — add your own free key in Settings to turn it on」（「VirusTotalはオフです — Settingsであなた自身の無料キーを追加して有効にしてください」）と答えます。URLhausも同じように答えます。「URLhaus needs your free abuse.ch key — add it in Settings」（「URLhausにはあなたの無料のabuse.chキーが必要です — Settingsで追加してください」）です。GreyNoiseは何も求めません — 単に実行されます。

8 — キーの安全性 + 何かおかしく見えたとき

- **キーが漏洩しましたか？** そのサービスに戻り、新しいキーを作って古いものを削除します — このガイドのすべてのサービスで両方ができます — その後、新しいキーをOSINTに貼り付けます（§6）。古いキーはサービスで無効になるため、漏洩したコピーは無価値です。
- **「Free allowance used up」（「無料枠を使い切りました」）（GreyNoise）**：エラーではありません。無料のその日の確認を使い切りました。ボタンは明日再び動作し、他のすべては今夜も動作し続けます。
- **確認が「failed」（「失敗」）と言います**：サービスが応答しませんでした — ペインはその確認によってアドレスが不明であると表示し、問題なしと表示することは決してありません。後でもう一度試してください。正直な「応答なし」は設計であり、バグではありません。
- **どこかでカードを求められたら：止まってください。** このガイドのキーはすべて無料です。カードの要求は、誤って有料プランを選んだことを意味します — 退出し、手順に名前が挙がる無料のものを選んでください。
- **作ったキーを失くしましたか？** サービスに再びサインインしてください — VirusTotalとabuse.chはプロフィール/APIページにキーを表示します。AbuseIPDBでは、作成したキーの横にある Show（「表示」）を押します。その後、再び §6 です。

以上です。無料のキーが4つ、それぞれ自身のサービスから取得し、Settingsに一度貼り付け、あなた自身のコンピュータから動作します — そして、何を送信し、何を見つけ、何を知らないかを平易に伝えるアプリです。あなたのマシンが誰と通信しているかを確認してください。それがOSINTの目的です。

OSINT — Live Connections Viewer · 777 Software. このガイドはアプリに同梱されています。ここに名前が挙がるサービスはそれぞれの担当者が運営しています。彼らのサインアップページは時間とともに家具の配置を変えるかもしれませんが、その形 —
無料アカウント、メールを確認、プロフィールでキーを見つける — は変わりません。